

家庭

SNSに関する“経験”をしていないのは大人も同じ！
(いくつになっても学びが必要)

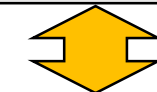


知らない間にお子さんの「個人情報」がSNSにアップされていたら、親としてどう対応しますか？

あさなえほっぴ(家庭教育学級)

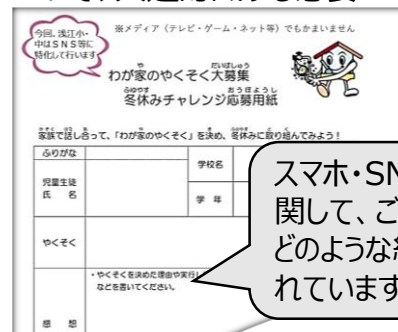
「大人のためのケイタイ・スマホ安全教室」

家庭生徒



家庭内のルール作り

「有用性・利便性」と「危険性」の存在について、共通認識する必要！



スマホ・SNS等に関して、ご家庭でどのような約束をされていますか？

わが家のやくそく(冬休み)



パスタゲッティ(ワン)チャレンジ

高校生・保護者・地域住民
教職員(小・中)

今年度のあさなえ学園の活動のベースとなった

あさなえ熟議(120人が参加)

世代を超えて、立場を超えて
SNSについて議論しました！

高校生も参加しました

学校
家庭
地域



令和2年度も最後の日を迎えました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの行事や取組が中止となりましたが、「できなかった」ことよりも、「新たな形を創りあげること」の必要性を感じ、自ら主体的に動く生徒が増えてきたことを実感しています。

そのような中、今年度、あさなえ学園(浅江小・浅江中)の大きな取組として成果を上げている(子どもたちの意識が向上している)のが、SNSに関する一連の取組です。

今、子どもたちの身近で起こっている課題、そして、これから起こると思われる地域課題や社会的な課題に対して、多様な人々と一緒に考え、協働的に取り組んできた経験は、必ず将来に活かされるはず。

あさなえ学園の教育目標である「気づき・考え・行動する」力を備えた子どもたちの育成に向けて、今年度、「地域全体」で取り組んだ「SNS」に関する取組について、ここで振り返ります。(裏面もご覧ください)

『SNSの正しい使い方・関わり方』 ～これからの情報モラル教育について～

これまでの取組(生徒)

浅江小
浅江中

タブレットの導入で
再検討が必要に



0のつく日はスマホ0

R2 小中一貫の新たな取組

1の付く日(〇月1日)は
パソコン、スマホ、タブレット、ゲーム、
テレビの使用を1時間以内に

進化

児童生徒が自らの
行動を自己評価

3月16日（火）、夏の熟議に参加した高校生を中心に、「私たちに何かできることはないだろうか？」と考え、「浅江中学校×光丘・光高校×警察 初コラボ企画～中高生が守る地域の安全・未来の安心講座～」の実施に結びつきました。（昨年末には、浅江小でも同様の企画を行っています。）

今回は、本校生徒会役員と光丘高校の生徒会役員、演劇部が1月から何度も話し合いを重ね、この企画を実現することができました。SNSの利用の仕方を改めて見直すとともに、光市内で発生している「うそ電話詐欺の防止」（地域課題）について考える機会として、今回は光警察署生活安全課の方とのコラボも実現しました。



【1～2月】
中・高の生徒会で、何度も議論を重ねました



【2月：リハーサル】
高校生による演技指導



【生徒全員で考える時間】
◇ファシリテーター：浅江中生徒会長
光丘高校生徒会副会長



【光丘高校の三浦くんより、メッセージをいただきました】

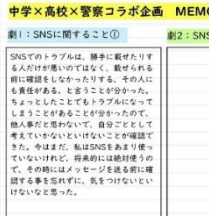
光丘高校生徒会役員の三浦了です。私たち、光丘・光高校の生徒会と演劇部は、浅江中学校生徒会の皆さんと協力して、「SNSの正しい使い方」についての公演を行いました。企画の検討当初は、多くの問題にも直面しましたが、中高合同の話し合いでは、中学生独自の視点で意見が飛び交い、私達としても、とても勉強になり、浅江中生のやる気やアイデアに感動しました。

さて、先日の公演では、「個人情報の流出」という問題を軸に、「ネットでの誹謗中傷を防ぐために」「犯罪へ巻き込まれないために何が出来るか」という2種類のテーマで劇や議論をして頂きました。中学生の皆さんは、SNSをこれからの生活でより一層利用することになっていくと思います。だからこそ、SNSの利便性だけでなく、危険性を十分に把握して、自分の身をしっかりと守っていく大切さについて紹介をしました。

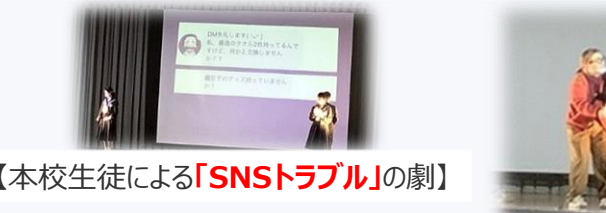
また、警察署の方と連携をして、現在、光市でも問題となっている「うそ電話詐欺」についても取り上げました。昨今では、これまでに聞いたことのない種類の詐欺も増えてきています。中学生の皆さんには自分を守ることは大前提として、「家族、地域の皆さんを守っていく存在であってほしい」という願いから、詐欺を題材とした公演を企画しました。

これら3つのテーマは、私達高校生も直面する課題です。だからこそ中学生の今のうちに正しい知識をつけることが大切です。自分の身を守るだけでなく、周りの人も守る、そんな中学生、そして大人へとってほしいと思います。今回の公演を通して地域課題が少しでも解決できることを願っています。

現在、光丘高校は閉校に向けて「瞬花終灯～感謝の想いを満開に～」というスローガンのもと、様々な活動をしています。活動の根源にはこれまで支えてくださった地域の方々に恩返しのできる一年にしたいという思いがあり、今回の公演もその一環として行ってきました。閉校までの限りある時間の中で、地域の方と共に活動することに感謝し、貢献できるように今後とも精一杯努力するつもりです。この度はありがとうございました。



【高校生演劇部による「ウソ電話詐欺」に関する劇】



【本校生徒による「SNSトラブル」の劇】

【光警察署の警察官の方も、劇に出演していただきました】

SNSに関すること、うそ電話詐欺に関する事についての劇を見て、登場人物の行動の問題点や、どうすれば被害を防げたのか等を一人ひとりが考え、生徒同士で意見交換を行い、大切なことをタブレット端末に書き留めました。

光警察署の方からは、SNSの利用に関して、
■人間関係を大切に、相手を思いやる気持ちを持ってほしい
■悪口は、相手の心を傷つけ、名誉毀損罪や侮辱罪にあたる
■知らない人に個人情報を簡単に教えないことが大切
ということ、実際の事件を例に解説していただきました。

インターネットやSNSは、現代の生活に欠かせない存在です。今日の講座を通して、子どもも大人も「きちんと考えてから行動する」ことの大切さを学ぶことができました。また、困ったときには誰かに相談するなどして、SNSを効果的に、上手に利用していく必要があります。